

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開所して10年が経過しているが施設見学者や地域住民の方より、グループホーム市の上とはどういった施設なのかなどまだまだ尋ねられることがある	地域との連携を図り、施設が閉鎖的にならないようにし、地域にはこういった施設があります、と認知・理解に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での行事参加 ・地域での役割(当番など)を施設でも取り組む ・サロンや地域の防災訓練などに参加し、地域にある施設として、地域の一員としての取り組むことができるよう努める 	1年
2	2	ケアプランのモニタリングが記録上、閲覧・確認がしづらく、支援経過が分かりづらい	ケアプランのモニタリングの評価を明確化する	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにモニタリングシートの作成 	3ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。

注3) この目標達成計画は、外部評価結果が確定した後作成し、評価機関へ送付してください。また、評価結果と一緒に市町村に提出してください。